

まちづくり対策特別委員会 (2/4)

本委員会では、パイオニア（株）静岡工場跡地への企業進出の状況や、用途地域内農地、田原協定農地の土地利用の状況について当局から報告を受けました。

また、山科東工業団地やパイオニア跡地などの活用の見通しが進んだことから、かねてより市内で開発計画の検討を進めていた農用区域外（白地）の地区について、工業用地としての適性を調査した結果について報告を受けました。

坪単価やインフラ整備状況などの比較と、防潮堤整備のための盛土材確保の観点から、豊沢地区が最適であると判断し、早急に開発を進めるよう当局に要望しました。

防災対策特別委員会 (2/5、3/18)

◆政策提言書を市長へ提出しました◆

防災対策特別委員会では、特に短期的に取り組むべき防災対策のうち、

- ①袋井市静岡モデルの整備計画について
- ②袋井市ふるさと防災寄附金の推進について
- ③命山の整備について

の3事業を喫緊の課題として捉え、それらをより強固に推進すべく、提言書の提出に向けて昨年8月からこれまでに5回の協議を重ねて取り組んできました。

「防災対策に関する提言書」は、特別委員長から議長へ提出しました。これを受け、3月19日には議長から市長あてに提出しました。



防潮堤の工事現場

常任委員会

建設経済委員会

●平成26年度袋井市一般会計補正予算（第6号） ～地方創生推進費（インバウンド観光推進事業）～

Q 外国人観光客に袋井市をPRするには、市場調査や旅行者への売り込みなど、積極的な取り組みが必要ではないか。

A 東京や名古屋、大阪での観光商談会において、観光協会や商工会議所、袋井観光センターと一緒に袋井市の情報発信に努めており、市も独自で東京圏や名古屋圏の旅行者を訪問している。今後、日本人観光客はもとより外国人向けのツアーにも組み込んでもらえるよう、平成27年度作製するリーフレットやDVDを活用していきたい。

●平成27年度袋井市一般会計予算 ～土地区画整理費～

Q 袋井駅南都市拠点土地区画整理事業の進捗状況はどうか。

A 平成26年から地権者の同意の取得を進めており、現在の同意率は概ね84%となっている。今後は、26年度中に県への区画整理組合設立の認可申請をし、27年度には、換地にかかる調査に着手したい。



外国人にもPRしたい遠州三山（可睡斎瑞龍閣）